



FRANKLIN
TEMPLETON

LM・オーストラリア 高配当株ファンド (為替ヘッジあり) (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第50期 決算日 2021年4月20日

第51期 決算日 2021年5月20日

第52期 決算日 2021年6月21日

第53期 決算日 2021年7月20日

第54期 決算日 2021年8月20日

第55期 決算日 2021年9月21日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「LM・オーストラリア高配当株ファンド (為替ヘッジあり) (毎月分配型)」は、2021年9月21日に第55期の決算を行いましたので、第50期、第51期、第52期、第53期、第54期、第55期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

(旧：レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社)

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社 (金融商品取引業者
関東財務局長 (金商) 第417号) はフランクリン・リソース・インク
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2017年3月1日～2031年9月22日まで	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日 (原則として毎月20日。休業日の場合は翌営業日。) に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。ただし、初回分配日は第4期決算日 (2017年6月20日) とします。	

当報告書に関するお問合わせ先：
フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税分	達配				
	円	円	円	%	%	%	百万円
26期(2019年4月22日)	9,963	10	0.9	85.8	—	12.9	236
27期(2019年5月20日)	10,082	10	1.3	83.9	—	12.6	237
28期(2019年6月20日)	10,464	10	3.9	83.3	—	12.6	221
29期(2019年7月22日)	10,475	10	0.2	85.6	—	13.2	208
30期(2019年8月20日)	10,204	10	△ 2.5	84.8	—	13.3	189
31期(2019年9月20日)	10,596	10	3.9	83.8	—	12.8	191
32期(2019年10月21日)	10,480	30	△ 0.8	86.8	—	13.6	190
33期(2019年11月20日)	10,647	30	1.9	82.9	—	13.5	195
34期(2019年12月20日)	10,515	30	△ 1.0	85.7	—	13.5	204
35期(2020年1月20日)	10,710	30	2.1	84.9	—	13.5	231
36期(2020年2月20日)	10,564	30	△ 1.1	85.0	—	13.9	228
37期(2020年3月23日)	7,220	30	△31.4	79.1	—	9.0	152
38期(2020年4月20日)	8,000	30	11.2	86.5	—	11.9	171
39期(2020年5月20日)	8,021	30	0.6	87.1	—	12.5	171
40期(2020年6月22日)	8,796	30	10.0	82.8	—	12.1	194
41期(2020年7月20日)	8,726	30	△ 0.5	86.7	—	11.5	219
42期(2020年8月20日)	8,677	30	△ 0.2	86.6	—	11.5	217
43期(2020年9月23日)	8,234	30	△ 4.8	82.8	—	12.1	207
44期(2020年10月20日)	8,837	30	7.7	84.0	—	12.3	220
45期(2020年11月20日)	9,357	30	6.2	83.9	—	13.6	249
46期(2020年12月21日)	9,441	30	1.2	86.2	—	13.7	277
47期(2021年1月20日)	9,598	30	2.0	87.8	—	13.9	284
48期(2021年2月22日)	9,561	30	△ 0.1	88.9	—	13.1	330
49期(2021年3月22日)	9,810	30	2.9	85.6	—	13.1	322
50期(2021年4月20日)	10,017	30	2.4	85.5	—	13.2	319
51期(2021年5月20日)	9,768	30	△ 2.2	84.7	—	12.8	292
52期(2021年6月21日)	10,290	30	5.7	82.8	—	12.8	309
53期(2021年7月20日)	10,060	30	△ 1.9	83.7	—	12.2	299
54期(2021年8月20日)	10,403	30	3.7	82.4	—	12.2	307
55期(2021年9月21日)	10,285	30	△ 0.8	81.0	—	13.8	302

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率
			騰 落 率	騰 落 率			
第50期	(期首) 2021年3月22日	円 9,810	% -	% 85.6	% -	% 13.1	
	3月末	9,801	△0.1	85.8	-	13.1	
	(期末) 2021年4月20日	10,047	2.4	85.5	-	13.2	
第51期	(期首) 2021年4月20日	10,017	-	85.5	-	13.2	
	4月末	10,004	△0.1	87.6	-	13.6	
	(期末) 2021年5月20日	9,798	△2.2	84.7	-	12.8	
第52期	(期首) 2021年5月20日	9,768	-	84.7	-	12.8	
	5月末	10,122	3.6	85.8	-	13.1	
	(期末) 2021年6月21日	10,320	5.7	82.8	-	12.8	
第53期	(期首) 2021年6月21日	10,290	-	82.8	-	12.8	
	6月末	10,181	△1.1	83.2	-	12.7	
	(期末) 2021年7月20日	10,090	△1.9	83.7	-	12.2	
第54期	(期首) 2021年7月20日	10,060	-	83.7	-	12.2	
	7月末	10,188	1.3	84.5	-	12.3	
	(期末) 2021年8月20日	10,433	3.7	82.4	-	12.2	
第55期	(期首) 2021年8月20日	10,403	-	82.4	-	12.2	
	8月末	10,439	0.3	83.8	-	13.3	
	(期末) 2021年9月21日	10,315	△0.8	81.0	-	13.8	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

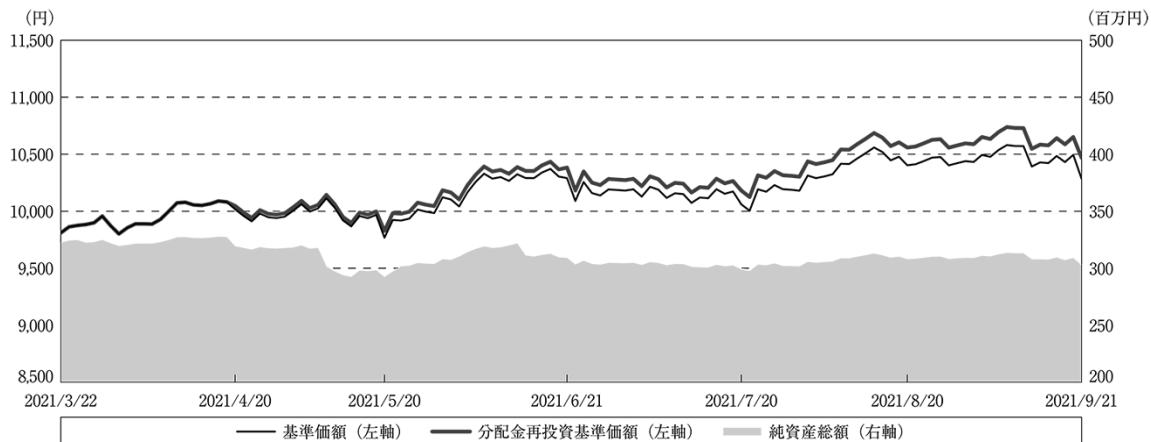
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2021年3月23日～2021年9月21日)



第50期首：9,810円

第55期末：10,285円 (既払分配金(税込み)：180円)

騰落率：6.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2021年3月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラス(分配金再投資ベース)となりました。株式市場の上昇を受けて株式要因がプラスとなりました。

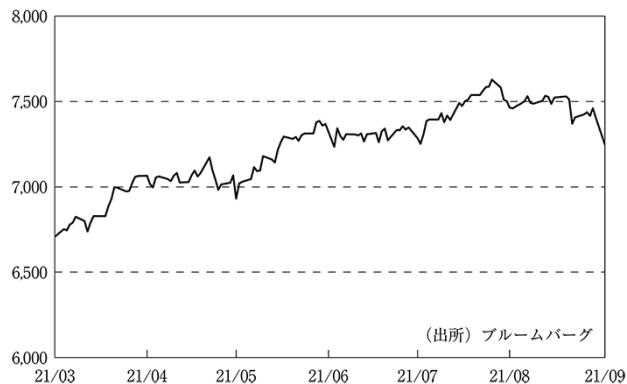
当作成期のオーストラリア株式市場は、上昇しました。

期の前半は、新型コロナウイルス感染拡大の懸念がある中、オーストラリア準備銀行（RBA）が長期にわたって低金利政策を維持する方針を示したことや、経済活動の正常化期待などから株価は堅調となりました。

期の半ばは、複数の大都市等でロックダウンが実施されるなど、引き続きコロナ禍に対する懸念が継続する一方で、海外において新型コロナウイルスのワクチン接種が進展し、世界の経済活動正常化への期待が高まったほか、オーストラリアにおいても実質国内総生産（GDP）や雇用統計などの経済統計が順調な景気回復を示すなど、ファンダメンタルズの堅調さが意識されたことなどを背景に、株価は続伸しました。

期の後半は、好調な企業決算発表への期待や、米連邦準備制度理事会（FRB）による早期のテーパリング（量的緩和の縮小）開始の懸念が和らぎ、米国株式市場が堅調となったことなどから、オーストラリア株式市場は一段と上昇しました。しかしその後は、鉄鉱石価格が下落基調で推移したことや、中国恒大集団の債務問題などが意識され、株価は軟調な展開となりました。

オーストラリア株式指数（ASX200）の推移



当ファンドは、主に「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、当ファンドの実質組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指します。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

分配金

(2021年3月23日～2021年9月21日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期
	2021年3月23日～ 2021年4月20日	2021年4月21日～ 2021年5月20日	2021年5月21日～ 2021年6月21日	2021年6月22日～ 2021年7月20日	2021年7月21日～ 2021年8月20日	2021年8月21日～ 2021年9月21日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.299%	0.306%	0.291%	0.297%	0.288%	0.291%
当期の収益	12	26	5	8	30	30
当期の収益以外	17	3	24	21	—	—
翌期繰越分配対象額	1,228	1,225	1,500	1,478	1,613	1,702

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年3月23日～2021年9月21日)

項 目	第50期～第55期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	93	0.916	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(45)	(0.441)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(45)	(0.441)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.030	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(3)	(0.028)	
（ 投 資 証 券 ）	(0)	(0.003)	
(c) そ の 他 費 用	3	0.029	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(2)	(0.019)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	99	0.975	
作成期間の平均基準価額は、10,122円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

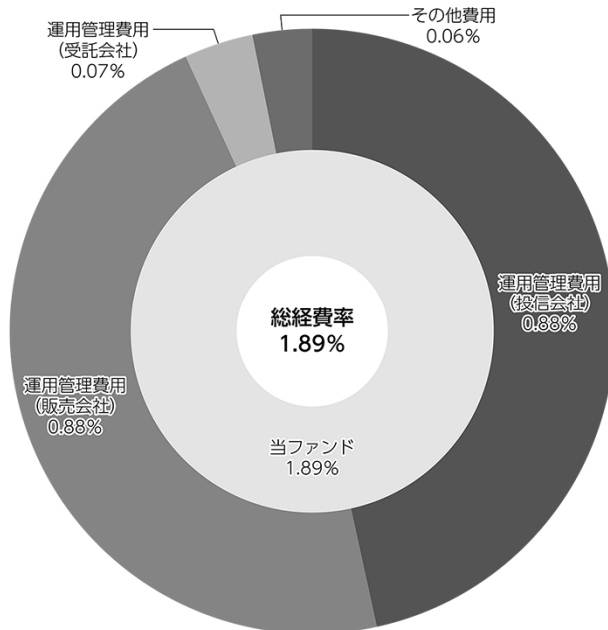
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年3月23日～2021年9月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第50期～第55期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 11,700	千円 34,653	千口 24,489	千円 72,749

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2021年3月23日～2021年9月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第50期～第55期
	LM・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	88,157,778千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	336,163,121千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.26

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年3月23日～2021年9月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2021年3月23日～2021年9月21日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年3月23日～2021年9月21日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年9月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第49期末	第55期末	
	口 数	口 数	評 価 額
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 114,217	千口 101,428	千円 296,080

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年9月21日現在)

項 目	第55期末	
	評 価 額	比 率
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千円 296,080	% 97.3
コール・ローン等、その他	8,181	2.7
投資信託財産総額	304,261	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(348,650,248千円)の投資信託財産総額(350,800,880千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月21日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=79.49円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末	第55期末
	2021年4月20日現在	2021年5月20日現在	2021年6月21日現在	2021年7月20日現在	2021年8月20日現在	2021年9月21日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	649,139,975	608,588,060	614,781,306	584,722,561	603,294,249	615,297,422
LM・ホストリア高配当株マザーファンド(評価額)	320,877,891	292,453,169	303,218,083	293,268,515	299,378,783	296,080,474
未収入金	328,262,084	316,134,891	311,563,223	291,454,046	303,915,466	319,216,948
(B) 負債	329,931,428	316,335,216	305,731,864	285,689,065	295,408,168	312,542,336
未払金	322,294,133	314,955,469	303,163,140	284,334,102	294,030,261	311,150,703
未払収益分配金	956,045	897,619	901,016	891,764	887,897	883,096
未払解約金	6,198,057	2,031	1,158,276	11,008	4,360	—
未払信託報酬	470,346	467,234	495,801	440,112	472,725	495,054
その他未払費用	12,847	12,863	13,631	12,079	12,925	13,483
(C) 純資産総額(A-B)	319,208,547	292,252,844	309,049,442	299,033,496	307,886,081	302,755,086
元本	318,681,933	299,206,424	300,338,789	297,254,792	295,965,850	294,365,478
次期繰越損益金	526,614	△ 6,953,580	8,710,653	1,778,704	11,920,231	8,389,608
(D) 受益権総口数	318,681,933口	299,206,424口	300,338,789口	297,254,792口	295,965,850口	294,365,478口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,017円	9,768円	10,290円	10,060円	10,403円	10,285円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

328,589,181円

当作成期中追加設定元本額

19,227,112円

当作成期中一部解約元本額

53,450,815円

○損益の状況

項 目	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期
	2021年3月23日～ 2021年4月20日	2021年4月21日～ 2021年5月20日	2021年5月21日～ 2021年6月21日	2021年6月22日～ 2021年7月20日	2021年7月21日～ 2021年8月20日	2021年8月21日～ 2021年9月21日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	8,029,947	△ 6,025,888	16,673,839	△ 5,495,694	11,520,008	△ 2,079,143
売買益	11,868,558	4,364,607	18,632,055	15,485,625	18,714,576	9,440,617
売買損	△ 3,838,611	△ 10,390,495	△ 1,958,216	△ 20,981,319	△ 7,194,568	△ 11,519,760
(B) 信託報酬等	△ 483,193	△ 480,097	△ 509,432	△ 452,191	△ 485,650	△ 508,537
(C) 当期損益金(A+B)	7,546,754	△ 6,505,985	16,164,407	△ 5,947,885	11,034,358	△ 2,587,680
(D) 前期繰越損益金	7,752,811	13,311,301	5,669,932	20,692,436	13,782,383	23,738,168
(E) 追加信託差損益金	△ 13,816,906	△ 12,861,277	△ 12,222,670	△ 12,074,083	△ 12,008,613	△ 11,877,784
(配当等相当額)	(24,817,632)	(23,457,189)	(24,140,463)	(23,921,377)	(23,832,963)	(23,765,735)
(売買損益相当額)	(△ 38,634,538)	(△ 36,318,466)	(△ 36,363,133)	(△ 35,995,460)	(△ 35,841,576)	(△ 35,643,519)
(F) 計(C+D+E)	1,482,659	△ 6,055,961	9,611,669	2,670,468	12,808,128	9,272,704
(G) 収益分配金	△ 956,045	△ 897,619	△ 901,016	△ 891,764	△ 887,897	△ 883,096
次期繰越損益金(F+G)	526,614	△ 6,953,580	8,710,653	1,778,704	11,920,231	8,389,608
追加信託差損益金	△ 13,816,906	△ 12,861,277	△ 12,222,670	△ 12,074,083	△ 12,008,613	△ 11,877,784
(配当等相当額)	(24,818,287)	(23,470,392)	(24,143,359)	(23,921,734)	(23,833,315)	(23,771,548)
(売買損益相当額)	(△ 38,635,193)	(△ 36,331,669)	(△ 36,366,029)	(△ 35,995,817)	(△ 35,841,928)	(△ 35,649,332)
分配準備積立金	14,343,520	13,201,763	20,933,323	20,042,160	23,928,844	26,346,110
繰越損益金	-	△ 7,294,066	-	△ 6,189,373	-	△ 6,078,718

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	394,147	788,081	160,723	241,488	1,066,030	3,491,038
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	7,152,607	0	9,003,179	0	3,810,411	0
(C) 収益調整金	24,818,287	23,470,392	24,143,359	23,921,734	23,833,315	23,771,548
(D) 分配準備積立金	7,752,811	13,311,301	12,670,437	20,692,436	19,940,300	23,738,168
分配対象収益額(A+B+C+D)	40,117,852	37,569,774	45,977,698	44,855,658	48,650,056	51,000,754
(1万円当たり収益分配対象額)	(1,258)	(1,255)	(1,530)	(1,508)	(1,643)	(1,732)
収 益 分 配 金	956,045	897,619	901,016	891,764	887,897	883,096
(1万円当たり収益分配金)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)

○分配金のお知らせ

	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期
1万円当たり分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

<合併について>

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、2021年4月1日付でフランクリン・templton・インベストメンツ株式会社を吸収合併し、商号を「フランクリン・templton・ジャパン株式会社」に変更致しました。

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドおよび当ファンドの主要投資対象である親投資信託「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」の信託約款中の委託者名を「レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社」から「フランクリン・templton・ジャパン株式会社」に変更しました。

(変更日：2021年4月1日)

LM・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第10期 決算日 2021年9月21日

(計算期間：2020年9月24日～2021年9月21日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」の第10期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率	純資産額
	円	騰落率				
6期(2017年9月20日)	26,288	26.4	81.4	—	13.8	993,903
7期(2018年9月20日)	25,709	△2.2	82.7	—	13.1	673,552
8期(2019年9月20日)	25,436	△1.1	84.1	—	12.9	543,399
9期(2020年9月23日)	20,851	△18.0	83.8	—	12.3	379,575
10期(2021年9月21日)	29,191	40.0	82.8	—	14.1	349,369

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2020年9月23日	20,851	—	83.8	—	12.3
9月末	21,625	3.7	84.9	—	12.7
10月末	21,194	1.6	86.7	—	12.6
11月末	25,005	19.9	84.8	—	14.1
12月末	25,574	22.7	84.7	—	14.1
2021年1月末	26,088	25.1	85.7	—	13.7
2月末	27,900	33.8	85.5	—	13.2
3月末	28,722	37.7	85.3	—	13.1
4月末	29,579	41.9	86.1	—	13.4
5月末	30,018	44.0	86.0	—	13.2
6月末	29,793	42.9	84.8	—	12.9
7月末	29,154	39.8	86.0	—	12.5
8月末	29,779	42.8	84.8	—	13.4
(期末) 2021年9月21日	29,191	40.0	82.8	—	14.1

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2020年9月24日～2021年9月21日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。株式市場の上昇を受け、株式要因がプラスとなったことが影響しました。また、為替要因については、豪ドル高・円安を反映してプラス寄与となりました。

当期のオーストラリア株式市場は、上昇しました。

期の前半は、オーストラリア準備銀行（RBA）による追加緩和期待が高まり債券利回りが低下したことなどを受けて、株式市場は上昇しました。欧米での新型コロナウイルス感染再拡大を受け、株価は下落する場面も見られましたが、新型コロナウイルスのワクチンの早期実用化への期待や、新型コロナウイルスのワクチンの普及による経済活動正常化への期待などから、底堅く推移しました。

期の半ばは、新型コロナウイルス感染拡大への警戒感が残る一方、主要国での新型コロナウイルスのワクチン普及による景気回復への期待感などから、株価は底堅く推移しました。RBAが長期にわたって低金利政策を維持する方針を示したことや、経済活動の正常化期待なども株価の上昇につながりました。

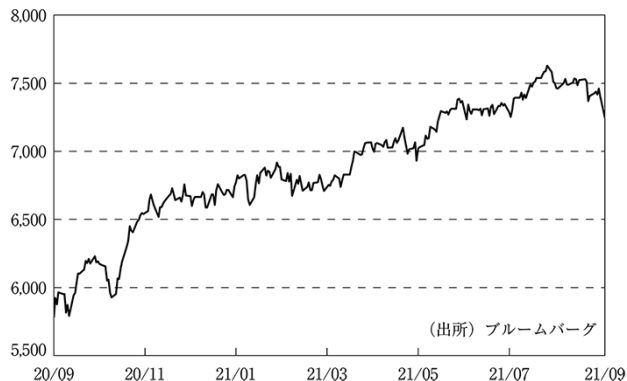
期の後半は、複数の大都市等でロックダウンが実施されるなど、引き続きコロナ禍に対する懸念が継続する一方で、世界の経済活動正常化への期待が高まったほか、オーストラリアにおいても実質国内総生産（GDP）や雇用統計などの経済統計が順調な回復を示すなど、ファンダメンタルズの堅調さが意識されたことなどを背景に、株価は続伸しました。しかしその後は、鉄鉱石価格が下落基調で推移したことや、中国恒大集団の債務問題などが意識され、株価は軟調な展開となりました。

当期の豪ドル・円相場は、豪ドル高・円安となりました。

期の前半は、RBAが追加の金融緩和を進める中、豪ドルは対円で下落しましたが、新型コロナウイルスワクチン普及への期待が高まると、反発しました。その後、新型コロナウイルスワクチンの普及による経済活動正常化への期待が意識される中、豪ドル買い・円売りが優勢となりました。

期の半ばは、米国国債利回り上昇の影響を受けてオーストラリア国債利回りが上昇し、

オーストラリア株式指数（ASX200）の推移



豪ドル／円レートの推移



豪ドル買い・円売りが優勢となりました。その後、新型コロナウイルス感染拡大への懸念や、RBAが長期にわたって低金利政策を維持する方針を示したことなどが豪ドル相場の重しとなりましたが、鉄鉱石を始めとした資源価格の上昇や良好な経済ファンダメンタルズなどを背景に、豪ドル買い・円売りが進みました。

期の後半は、RBAの金融政策がハト派的にとらえられたことや、大都市におけるロックダウンなどが経済に与える影響が懸念され、豪ドル安が進みました。その後、堅調な2021年4－6月期GDPや新型コロナウイルスワクチン接種の進展などを好感して豪ドルは堅調となりましたが、RBAがテーパリングを実施した一方で、債券買い入れ期間を延長すると発表したことがハト派的と受け止められ、下落に転じました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2020年9月24日～2021年9月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券)	円 15 (14) (1)	% 0.055 (0.050) (0.004)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.008 (0.008)	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	17	0.063	
期中の平均基準価額は、27,035円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年9月24日～2021年9月21日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株 784,252 (△ 52,950)	千オーストラリアドル 275,243 (-)	百株 2,440,116 (-)	千オーストラリアドル 1,890,724 (9,395)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外	オーストラリア	百口	千口	千オーストラリアドル
	CHARTER HALL RETAIL REIT	—	—	10,939
	STOCKLAND	—	—	269,912
	GPT GROUP	—	—	16,408
	SCENTRE GROUP	—	—	131,261
	SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	20,142	5,129	16,471
	DEXUS/AU	—	—	7,621
国	VICINITY CENTRES	60,396	9,927	47,945
	小 計	80,538	15,056	500,560

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年9月24日～2021年9月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	175,077,108千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	340,642,799千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年9月24日～2021年9月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年9月21日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
AUST AND NZ BANKING GROUP	140,380	90,484	245,574	19,520,740	金融	
WESTPAC BANKING CORP	92,525	69,399	175,579	13,956,824	金融	
TELSTRA CORP LTD	754,104	575,450	223,274	17,748,115	コミュニケーション・サービス	
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	67,225	46,415	43,213	3,435,001	金融	
COCA-COLA AMATIL LTD	182,471	—	—	—	生活必需品	
ASX LTD	8,336	4,450	36,779	2,923,602	金融	
BHP GROUP LTD	67,629	42,903	161,018	12,799,335	素材	
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	343,999	277,583	136,016	10,811,914	一般消費財・サービス	
TRANSURBAN GROUP	54,670	44,726	63,421	5,041,386	資本財・サービス	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	28,854	16,210	163,422	12,990,461	金融	
APA GROUP	157,261	87,812	77,977	6,198,408	公益事業	
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	214,488	122,038	61,019	4,850,423	金融	
G. U. D. HOLDINGS LTD	34,600	33,135	33,698	2,678,730	一般消費財・サービス	
GWA GROUP LTD	118,815	109,659	28,621	2,275,094	資本財・サービス	
SUNCORP GROUP LTD	159,567	127,258	157,800	12,543,560	金融	
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	132,144	80,407	219,835	17,474,686	金融	
JB HI-FI LTD	34,107	24,719	109,729	8,722,426	一般消費財・サービス	
IOOF HOLDINGS LTD	330,043	236,319	97,599	7,758,206	金融	
QBE INSURANCE GROUP LTD	61,759	—	—	—	金融	
TABCORP HOLDINGS LTD	208,046	191,825	91,884	7,303,892	一般消費財・サービス	
WESFARMERS LTD	25,326	12,279	69,872	5,554,157	一般消費財・サービス	
ALUMINA LTD	—	422,039	85,674	6,810,232	素材	
WOODSIDE PETROLEUM LTD	38,023	35,526	73,114	5,811,839	エネルギー	
WOOLWORTHS GROUP LTD	26,791	16,789	65,833	5,233,071	生活必需品	
SUPER RETAIL GROUP LTD	—	22,130	26,533	2,109,183	一般消費財・サービス	
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	635,101	381,884	107,309	8,530,043	公益事業	
MACQUARIE GROUP LTD	7,016	5,476	95,128	7,561,788	金融	
AURIZON HOLDINGS LTD	373,469	406,890	152,177	12,096,566	資本財・サービス	
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	191,439	169,575	70,543	5,607,483	一般消費財・サービス	
PENDAL GROUP LTD	58,214	61,684	51,259	4,074,636	金融	
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	749,819	401,572	103,605	8,235,620	コミュニケーション・サービス	
IOOF HOLDINGS LTD	80,836	—	—	—	金融	
ENDEAVOUR GROUP LTD/AUSTRALI	—	44,147	29,049	2,309,129	生活必需品	
AUSNET SERVICES	595,082	550,788	129,986	10,332,588	公益事業	
MEDIBANK PRIVATE LTD	527,708	476,981	167,420	13,308,268	金融	
AGL ENERGY LTD	158,794	101,628	54,168	4,305,816	公益事業	
VIVA ENERGY GROUP LTD	441,569	110,431	24,184	1,922,432	エネルギー	
COLES GROUP LTD	87,361	56,805	96,229	7,649,243	生活必需品	
ATLAS ARTERIA	—	81,815	54,325	4,318,313	資本財・サービス	
INGHAMS GROUP LTD	198,978	138,500	56,231	4,469,823	生活必需品	
合 計	株数・金額	7,386,566	5,677,752	3,639,112	289,273,051	
	銘柄数<比率>	36	37	—	<82.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円	%
CHARTER HALL RETAIL REIT	117,050	106,111	42,019	3,340,167	1.0
GPT GROUP	155,486	139,078	68,982	5,483,450	1.6
STOCKLAND	564,744	294,831	138,276	10,991,563	3.1
DEXUS/AU	32,849	25,228	27,145	2,157,795	0.6
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	200,536	204,207	57,790	4,593,782	1.3
SCENTRE GROUP	677,070	545,808	159,922	12,712,201	3.6
VICINITY CENTRES	733,028	745,478	125,240	9,955,363	2.8
合 計	2,480,766	2,060,744	619,377	49,234,324	
口数・金額 銘柄数<比率>	7	7	—	<14.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年9月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 289,273,051	82.5%
投資証券	49,234,324	14.0
コール・ローン等、その他	12,293,504	3.5
投資信託財産総額	350,800,880	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(348,650,248千円)の投資信託財産総額(350,800,880千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月21日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=79.49円です。

○特定資産の価格等の調査

(2020年9月24日～2021年9月21日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年9月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	355,772,979,883
コール・ローン等	6,993,384,276
株式(評価額)	289,273,051,747
投資証券(評価額)	49,234,324,745
未収入金	5,714,760,653
未収配当金	4,557,458,462
(B) 負債	6,403,590,934
未払金	4,972,099,500
未払解約金	1,431,486,103
未払利息	5,331
(C) 純資産総額(A-B)	349,369,388,949
元本	119,682,684,810
次期繰越損益金	229,686,704,139
(D) 受益権総口数	119,682,684,810口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,191円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	182,041,889,294円
期中追加設定元本額	14,675,351,035円
期中一部解約元本額	77,034,555,519円

(注) 期末における元本の内訳

LM・オーストラリア高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	58,263,056,473円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	55,500,657,990円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)	5,718,258,208円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(毎月分配型)	101,428,685円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)	99,283,454円

○損益の状況 (2020年9月24日～2021年9月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	18,577,824,384
受取配当金	18,556,938,621
受取利息	41,074
その他収益金	22,489,974
支払利息	△ 1,645,285
(B) 有価証券売買損益	119,998,237,212
売買益	132,919,150,497
売買損	△ 12,920,913,285
(C) 保管費用等	△ 31,179,520
(D) 当期損益金(A+B+C)	138,544,882,076
(E) 前期繰越損益金	197,533,149,029
(F) 追加信託差損益金	23,204,540,216
(G) 解約差損益金	△129,595,867,182
(H) 計(D+E+F+G)	229,686,704,139
次期繰越損益金(H)	229,686,704,139

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<合併について>

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、2021年4月1日付でフランクリン・templton・インベストメンツ株式会社を吸収合併し、商号を「フランクリン・templton・ジャパン株式会社」に変更しました。

<主な約款変更に関するお知らせ>

信託約款中の委託者名を「レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社」から「フランクリン・templton・ジャパン株式会社」に変更しました。

(変更日：2021年4月1日)